



農政部 みやぎ米推進課
環境対策保全班
ごとう りょうた
後藤 領太
平成27年度採用

主な経歴
【前職】平成25年度～ 民間企業(JA)で農業関連の補助事業や農地貸借について担当
【入庁後】平成27年度～ 美里農業改良普及センター 先進技術班
平成30年度～ 登米農業改良普及センター 地域農業班
令和3年度～ 現職

Schedule

ある1日のスケジュール

- 8:30 登庁／メールチェック・電話対応
- 9:00 前年度事業実績報告とりまとめ業務
- 11:30 会場準備
- 12:00 昼休み
- 13:30 事業関連担当者会議
- 15:30 会議終了・片付け
- 16:30 報告書作成
- 17:15 退庁



大学の農学部で専攻していた果樹の専門知識をより深め、現場で活かしたいと思い、民間企業(JA)から宮城県の園芸職に転職しました。前職で学んだ、物事を様々な見方で捉える経験も今に活かしています。県職員の魅力は、「県民のために何が出来るか」を、純粋に考えて仕事ができることです。様々な仕事を経験でき、現在学生の方も、民間企業で働いている方も、自分の能力を活かせる場が見つかる職場だと思います。

土木部 港湾課 振興班
たかの ようへい
高野 洋平
平成20年度採用

主な経歴
平成20年度～ 経済商工観光部 国際政策課 国際交流第二班
平成23年度～ 大河原土木事務所 用地班
平成26年度～ 総務省 自治財政局 財政課
平成27年度～ 総務部 財政課 予算第一班
令和3年度～ 現職

休暇制度取得詳細 育児休業(令和4年5月～7月)

Schedule

ある1日のスケジュール

- 8:30 登庁／メールチェック
- 9:00 企業訪問
- 12:00 昼休み
- 13:00 報告書作成
- 14:00 課内打ち合わせ
- 15:00 セミナー資料作成
- 17:15 退庁



男性職員の
育児取得率
52.3%
令和3年度

現在の業務は、より多くの企業の方に仙台塩釜港を知ってもらい利用してもらうため、関連企業の訪問やセミナーの開催などを通じて、PRやセールス活動を行っています。育児は夫婦で協力してやるものとの思いから、子どもが生まれる前から2人で話し合い、育児休業を取得することにしました。この経験から、ワーク・ライフ・バランスの重要性を改めて実感するとともに、子育て環境を取り巻くハード・ソフト両面への問題意識も強く持つようになりました。宮城県ではテレワークや時差勤務制度などを取り入れながら、一人ひとりのライフスタイルにあった環境整備を進めています。皆さんも宮城県で自分らしい働き方を見つけてみてください。

未来をつむぐワークスタイル



経済商工観光部 国際政策課
国際政策班
ひろさわ ゆき
廣澤 由貴
平成25年度採用

主な経歴
平成25年度～ 震災復興・企画部 情報産業振興室 情報産業振興班
平成28年度～ 土木部 下水道課 施設管理班
令和元年度～ (一財)自治体国際化協会東京本部
令和2年度～ (一財)自治体国際化協会ニューヨーク事務所
令和4年度～ 現職

Schedule

ある1日のスケジュール

- 8:30 登庁／メールチェック
- 9:30 外国の方からの生活ニーズの聞き取り調査
- 12:00 昼休み
- 13:00 宮城県国際化協会と日本語講座に関する打ち合わせ
- 14:00 書類作成、書類整理
- 17:15 退庁

(一財)自治体国際化協会への派遣で、東京とニューヨークでの勤務を経験しました。東京では、日本の製品の海外での展示会や、海外インフルエンサーによる地方の魅力発信の企画に携わりました。ニューヨークでは、震災のドキュメンタリー上映のイベントなどを企画しました。私自身が「外国人」として生活した経験を活かし、宮城県に暮らす「外国人」の不安を軽減できるよう、業務に励んでいます。



女性職員の
育児取得率
100%
令和3年度



復興・危機管理部 消防課
管理調整班
なかがわ ほるか
中川 明香
平成18年度採用

主な経歴
平成18年度～ 県立がんセンター病院 薬剤部 薬剤科
平成23年度～ 北部保健福祉事務所 食品衛生班
平成28年度～ 東部保健福祉事務所 食品衛生班
令和2年度～ 現職

休暇制度取得詳細 育児部分休業(平成27年5月～平成29年9月)
(令和元年5月～現在)

Schedule

ある1日のスケジュール

- 8:30 登庁／メールチェック
- 9:00 電話対応・申請書類の審査
- 12:00 昼休み
(休憩時間短縮の選択により45分間)
- 12:45 メールチェック・相談回答作成
- 14:00 来客対応
- 15:00 電話対応・書類作成
- 16:00 退庁



高圧ガス関係の許可等に関する仕事を行っています。仕事と育児を両立するため育児部分休業を取得しています。急な子どもの発熱に対応できるかなど、子育てと仕事の両立に不安もありましたが、必要に応じて休暇を取得しやすい職場環境で、働き続けることができています。宮城県は、子育て支援が充実しており、育児等の取得に理解があるので、出産後も安心して働くことができる職場だと思います。

仕事と子育て両立支援制度(令和5年1月1日現在)

	制度名	内容
出産	産前・産後休暇	出産予定日の8週間前から産後8週間までの期間取得可能
	育児休業	子どもが3歳になるまでの期間取得可能
育児	部分休業	子どもが小学校入学までの期間、1日2時間以内で取得可能
	育児参加休暇	妻又は子が出産する場合、出産予定日の前8週間から出産の日以後1年の期間に5日間取得可能
	育児短時間勤務	子どもが小学校入学までの期間、職員が勤務パターンを選択して勤務することが可能
	子の看護休暇	子どもが中学校入学までの期間、1年間で5日以内(子どもが2人以上の場合は10日以内)で取得可能
	学校等行事参加休暇	子どもが中学校卒業までの期間、1年間で2日以内(子どもが2人以上の場合は3日以内)で取得可能